

卒業生に贈る言葉

信念をもつて一步一歩前进



卒業おめでとうございます。

みなさんは、社会人としての1歩を踏み出そうとしています。それは、家庭や大学から守られた学生という立場から、自ら道を切り開いて社会の一員として生きていくための第1歩です。また、これは人生の中で大きな節目のときでもあります。就職するということは、社会の一員となることですが、今まで置かれていた環境が大きく変わり、それに対応する必要があります。「これは自分自身を見つめ直すよい機会で、学生時代に築いてきたことを生かし、自分を再認識して、自信をもつて新しい1歩を踏み出してください」と思います。

また、経済発展においても、技術革新においても、あらゆる分野で変化の著しいこの頃です。さらに、昨年突然起きた世界的な経済危機のように予測できない変化があります。皆さんの中には、平坦な道だけではないと思います。険しい坂道があり、大きな壁が立ちはあるかもしれません。大学で学んだことを基礎にして、常に新しい知識を吸収し、的確な判断力をもつてそのときの課題に対応できるよう精進していただきたいと思います。そして、目標に向かって一步一步、ときには半歩しか進めなくても、自分自身のやり方で自信をもつて前進してください。

昨年、月探査機「かぐや」から送られてきた美しい月面や地球の画像を見ることができま

た。学術的な意義とは別に、約40年前のアポロ11号から送られてきた月面を歩く人間の画像にも感動しましたが、最新技術を使った美しい画像や動画にも感動しました。中学生の頃、38万キロのかなたという思いで天体望遠鏡で見ていた美しい月面に、ズームインしたようです。

50数年前にベンシルロケットから始めた日本のロケット開発が、ここまでになったわけです。

日本の技術にはすばらしいものがあります。他国に比べて非常に少ない予算でここまでこぎ着けたのですからまさに1歩1歩前進してきたのだと思います。日本人宇宙飛行士は何人も

飛び出す日がそう遠くないかも知れません。

ある会社を作った人が書いていました。最初に会社を作ったのは、自己実現のため、自分の理想とする」とを実行するためでした。つきの段階では、家族のために会社を大きくしようと思いつく。社員が増えてくると社員とその家族のためには自分探しの期間ですよ」と申し

ひを申し上げます。

私は挨拶の中で「大学生活の4年間は自分探しの期間ですよ」と申し

うか。社会人になるために何かをつかんだのでしょうか。自分はどのよ

うに生きればよいのか、答えが得られたでしょうか。その答えが就職先の決定に活かされたでしょうか。社会とは厳しいものであり、大学生のときのような甘えは決して許されないことを肝に銘じてください。

私たち福祉健康学部の学生は、福

祉学科では子どもや、高齢者をはじめ、社会の弱者といわれる人々の幸せを追求する学問を学び、また健康スポーツ

教育を通して国民の健康維持増進に寄与する学問を学びました。皆さん

がいれば、自己中心的な人もいます。社会の一員として生きていくとき、「思いやり」をもつこと

も大切なことだと思います。その中には、バランス感覚に優れた人

がいれば、自己中心的な人もいます。社会の一員として生きていくとき、「思いやり」をもつこと

も大切なことだと思います。その中には、バランス感覚に優れた人

がいれば、自己中心的な人もいます。社会の一員として生きしていくとき、「思いやり」をもつこと

も大切なことだと思います。その中には、バランス感覚に優れた人

がいれば、自己中心的な人もいます。社会の一員として生きしていくとき、「思いやり」をもつこと

も大切なことだと思います。その中には、バランス感覚に優れた人

がいれば、自己中心的な人もいます。社会の一員として生きしていくとき、「思いやり」をもつこと

も大切なことだと思います。その中には、バランス感覚に優れた人

がいれば、自己中心的な人もいます。社会の一員として生きしていくとき、「思いやり」をもつこと

送 辞

在校生代表 経営学部 経営情報学科 畑山 美紀



例年になく暖かい冬も終わりに近づき、早くから膨らんでいた木々の芽も、今から今かと芽吹く瞬間を待ち望んでいます。この暖かな春のよき日に学位記授与式を迎えた卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。本学での全課程を修了され本日、学位記授与式を迎えたことを在校生を代表して心よりお慶び申し上げます。

本日、皆様方の胸の中には、この福山平成大学で過ごした4年間の思い出がこみ上げているのではないでしょうか。

大学生生活というのは長いようで短いものだつたと思います。諸先輩方の過ごされた4年間は1つとして同じもののない、世界でたつた1つの時間です。その4年間で皆さんは、何を知り、何を思いました。

人の経験は違っていても、必ず皆様方がこれから社会に羽ばたくための力となるはずです。

さて、私たちを取り巻く社会環境は複雑で多くの問題を抱えています。昨年の漢字には「変」という文字が選ばれました。日本の首相の交代、アメリカの大統領の交代、食の安全性に対する意識の変化、世界的規模の気候異変など

みなさんは、社会人としての1歩を踏み出そうとしています。それは、家庭や大学から守られた学生という立場から、自ら道を切り開いて社会の一員として生きていくための第1歩です。

また、これは人生の中で大きな節目のときでもあります。就職するということは、社会の一員となることですが、今まで置かれていた

環境が大きく変わり、それに対応する必要があ

ります。「これは自分自身を見つめ直すよい機会で、学生時代に築いてきたことを生かし、自分を再認識して、自信をもつて新しい1歩を踏み出してください」と思います。

また、経済発展においても、技術革新においても、あらゆる分野で変化の著しいこの頃です。

さらに、昨年突然起きた世界的な経済危機のよう

うに予測できない変化があります。皆さんの歩く道は、平坦な道だけではないと思います。険

しい坂道があり、大きな壁が立ちはだかるかも

しません。大学で学んだことを基礎にして、常に新しい知識を吸収し、的確な判断力をもつて

てそのときの課題に対応できるよう精進して

いただきたいと思います。そして、目標に向かって一步一步、ときには半歩しか進めなくても、

自分自身のやり方で自信をもつて前進してく

ださい。

昨年、月探査機「かぐや」から送られてきた美

答 辞

卒業生代表 福祉健康学部 福祉学科 松森 俊介



卒業生一同を代表してご挨拶申し上げます。

本日は、ご来賓の方々、および総長先

生学長先生をはじめ教職員の方々、な

らびに在校生皆様のご列席のもと、かくのと

盛大な学位記授与式を執り行い頂き、誠にありがとうございます。

4年前、我々は大学への期待と将来への夢、希望を胸に本学へと入学いたしました。

政治的、経済的に混迷に入っていた当時、我々

に必要であつたことは、社会が動く方向を見極

め、そこで我々がどう生きるかを見定めることに

他なりません。この見識を持つために我々は各専攻の学問、部活動、サークル活動や社会勉強にいそしみ、本日皆様の前で卒業を迎えるに至りました。

昨日の大企業が今日には倒産し、世界的な経済変動が明日の生活に直接影響を与える現代、そして本来は人間関係の礎である親子、兄弟で傷つけあう現代において、我々が持つべき見識は人と人

とが善くつながる方法かもしれません。本学にお

いて私はボランティアサークルに所属し、多くの仲間と共に様々な活動を行ってきました。その活動を通じて学んだことは、人と人との絆の大切さで

す。ボランティア活動や地域の行事による交流、学園祭等、どの活動をとつてみても1人では出来

ることに限りがあります。しかし、サークルの仲間や地域住民の皆様、活動を通じ出会つた全ての方々に支えられることで4年間、ボランティア活

動を続けることが出来ました。このように私の大

われる大不況の真っ最中であります

が、そうであるからこそ私たち教員の健康福祉に関する教育の本質を問われており、また専門家として教育を受けた卒業生諸君の社会活動が期待されているのです。

年度が改まる平成21年度は健康スポーツ科学科には大学院「スポーツ健康科学研究科」の設置が認可され

た記念すべき年です。健康スポーツ科学科の学生で、実社会に出てる前に

さらに勉強をしたいと考えている学生にとって朗報でしょう。卒業生のうちの7名も学生がわが校、他

校を含めて大学院に進学していくことは真に喜ばしいことです。さらに

段階では、家族のために会社を大きくしよう思

い、社員が増えてくると社員とその家族のためには会社をさらに大きくしようと考

えました。日本人が、日本製のロケットで宇宙飛行士になつたときからまさに1歩1歩前進してき

たのだと思います。日本人宇宙飛行士は何人も

宇宙飛行士候補になつた、というニュースがあ

りました。日本人が、日本製のロケットで宇宙飛行士は誰もいません。日本人宇宙飛行士は

飛行士は誰もいません。日本人宇宙飛行士は

飛行士は誰もいません。日本人宇宙飛行士は



福祉健康学部の卒業生諸君、御卒業おめでとうございます。保証人の皆様も安堵されたことと心から御慶

祝を申し上げます。

4年前みんなが入学してきたとき私は挨拶の中で「大学生活の4年間は自分探しの期間ですよ」と申し

うか。社会人になるために何かを上げましたが、その結果は如何でした。

4年前みんなが入学してきたとき私は挨拶の中で「大学生活の4年間は自分探しの期間ですよ」と申し

うか。社会人になるために何かを



大学生活を振り返って 四年間のメッセージ

進学してよかつた保育士コース

福祉健康学部 福祉学科 保育士コース 西田 沙希



A black and white portrait of a young woman with short dark hair, wearing a dark blazer over a light-colored collared shirt. She is looking directly at the camera with a neutral expression.

私は、4年前「児童福祉施設の職員になる」という目標と、大学のパン

フレットに掲載されてあつた「君のつくる未来がここにある。キミノミライカタチニシタイ」という言葉に誘われ福山平成大学に入学しました。

でも入学後の1年次の頃は、「本当に未来を形にすることができるのだろうか」と、いつも不安に思っていました。そして、初めての履修登録、大学での授業など、わからないことがたくさんありました。戸惑いながら一步ずつ様々なことを学んでいきました。

そのようにして始まつた大学生活でしたが、中でも一番危機感を感じた出来事は、保育士資格に必須の科目の単位を落としてしまつたことでした。「出席さえしておけば、なんとか単位がでるだろう」そんな甘い考えが、単位を落としてしまうということにながついていたのです。家庭から学費を払つてもらつているのに、保育資格を取得せずに卒業するのか、それとも、科目等履修生として5年目をやるのか、毎日色々なことを考えました。でも、5年目は、やりたくなかつたので、単位を落とした後の2年次の後期からは授業には必ず出席すること、人の2倍ぐらい試験期間中は勉強すること等を自分に言い聞かせ、危機感と緊張感をもつて過ごしていました。

もう一つ忘れられない体験として、3年次には、保育実習を経験しました。子ども達を上手くまとめることができず、悩んだこと、夜遅くまで書き上げた実習日誌など、色々なことが思い出されます。慣れない環境の中での初めての実習で、子どもを上手くまとめられず、何度も辞めたりしましたが、苦境の中で自分を鍛えようとしていた友達、周囲に気を配って、子どもの気持ちに寄り添っていた友達の頑張る姿を見たり聞いたりする中で、やっぱり頑張ろうと思うようになったのです。今ではどれも良い思い出です。

たくさんの行事があつたけれど、仲間と過ごす1日1日が振りかえってみれば、かけがえのない時間でした。1年次の頃は、「進路、間違えたかな?」と思つていただけれど、今は福山平成大学に進学して良かった。福山平成大学に進学したからこそ、出会えた仲間、指導して下さった先生方には、感謝の気持ちでいっぱいです。

大学生活を通じて学んだこととして、「やりたいなー」、「やつてみよう」、「やれた」という、意欲と達成感が自信となり、明日への力となつていくということでした。これから先、ここを巣立つて新しい環境の中で社会人としてスタートします。たくさんの苦しいことが待っているはずですが、大学生活の中で頑張ってきたことを自信にかえて、いつも人に助けてもらえばかりでなく、相手を助けられるように、相手を思いやる優しさと、自分の考えをきちんと持ち社会人として生きています。

授業風景



四年間を振り返って

福祉健康学部 福祉学科 山本俊輔



成大学に入学しました。早いもので、もう4年が経ちました。今、振り返ると本当に充実した4年間だったと思います。

大学生活を振り返つて

経営学部 経営情報学科 場本 智香



に進学して早くも4年が経ちました。大学生活で印象に残ったことは3年のインターネットです。

4年間の思い出とこれから頑張ること

福祉健康学部 健康スポーツ科学科 松崎 大輔



終わりを迎えました。振り返つてみると長いようであつと言う間に過ぎていった日々でした。1年目は、初めての一人暮らしにとまどい、

設と社会福祉協議会に行きました。高齢者施設では、利用者の方のニーズを把握するため、表わされた言葉に加え、言葉の意図や相手の表情などにも着目し、総合的かつ継続的に関わっていく事の大切さを学びました。

実習最終日、利用者の方が手作りの团扇を下さった時は、本当に嬉しかったです。社会福祉協議会では、日常生活自立支援事業の利用者宅訪問や子育てサロンへ参加しました。地域住民の生の声を聞き、生活状況や参加状況を実際に目で見て、触ることで課題発見やニーズの把握に繋がり、それらが地域福祉を進めていく上で非常に大切であることが分かりました。

次に、サークル活動では4年間、シグマソサエティに所属し、ボランティア活動に励んできました。2年生の秋からは部長を務めさせて頂き、38名のメンバーと共に大学や地域の活性化のために活動に取り組んできました。シグマソサエティは私にとって非常に大きな存在であり、沢山のことを与えてくれました。共に活動した仲間との出会い、活動先での多くの人の出会い、バーチャルアートやペープサート他、様々な技術を得るなど、全てが宝物です。このサークルで活動ができ、本当に幸せでした。

今日、私は福山平成大学を卒業しますが、福祉の勉強が出来たこと、また、何事にも真剣に親身になつて下さった先生方や良い意味で刺激しあえる仲間であり、時には良きライバルでもある友人達や後輩達に出会えた事を踏まえ、「この大学を選んで良かった」と強く思っています。卒業にあたつては複雑な心境ではありますが、明日から新たな人生に向かってプラス志向で進んで行きたいと思います。

最後になりましたが、4年間お世話になりました先生方、並びに友人や後輩達、そして、地域の方々に感謝したいと思います。ありがとうございました。

その当時は、将来特にやりたいことが見つからず悩んでいました。そんな時、先生に某信用金庫のインターンシップに薦められたので、軽い気持ちで参加することにしました。

そこで職員の方の話を聞くと、金融機関は地域の経済活動に欠かせない仕事で、地域の活性化に貢献しており、幅広い業界を相手にしているので、社会への影響力が大きいそうです。金融業界は堅いイメージがあつたのですが、職場の雰囲気は明るくて、どの職員の方も温かく柔軟で、自分の仕事に誇りを持つていたことがとても印象的でした。自分もこの職場で働くことができたら、仕事にやりがいを感じ自分を成長させることができると感じました。

私はこの春から同じ信用金庫で働くことになりました。大学での講義やゼミを通じて、主に企業の経営戦略や会計分野について専門的に学びました。それは地域経済を支える信金業務について理解する上で役立つと思います。また授業で学んだコンピュータや情報技術についても、社会に出ると必要不可欠なものだと改めて実感しました。

大学生活での4年間は私を成長させてくれました。社会人になって、たくさんの壁にぶつかると思いますが、この4年間の経験を土台に日々精進し頑張っていきたいです。

全て自分でやることの大変さを知りました。学生生活は90分授業、大学の定期試験やクラブ活動などをこなすだけで精一杯でした。2年目は1人暮らしに慣れてきて余裕ができたものの、教職課程が始まり授業が忙しくなりました。この夏の野外実習では人生で初めて海で泳ぎ、カヌーでの川下りやシユノーケリングを体験しました。そしてこの頃からお酒の楽しさと怖さを知りました。3年目は、実習教職課程の勉強の忙しさがピークに達しました。この頃からバイトを始め、仕事の厳しさを少し体験する事が出来ました。4年目は教育実習や就職活動など学業以外の活動が多くなりました。そして卒業論文のために実験を行い論文の修正を繰り返し行い部屋に引きこもっていました。このように振り返れば充実した4年間でした。この4年間で、実家にいる時よりは自己責任を意識した行動をとれるようになり、学生ではなく1人の大人として自覚のある行動が少しづつ取れるようになった気がします。また様々な友人達とくだらないこと、クラブのことや将来のことなど、様々なことを話す時間がとても楽しく、この4年間で出会った友人達は私にとって安らげる場所であり、今後もそれは変わらないと思います。4年間の大学生活とともに刺激しあい、励まし遊んでくれた友人、先生方、優しく見守ってくれた両親に心から感謝申し上げます。

これからは、今まで経験してきたことを生かし、夢である教師になれるよう勉強していくたいと思います。



平成17年度
入学式

平成17年4月8日



春季学長杯



4年間の思い出 PHOTOアルバム



第12回 御幸祭



第13回 御幸祭



秋季学長杯



授業風景 経営情報



第14回 御幸祭



授業風景 健康スポーツ



第15回 御幸祭



授業風景 福祉



就職活動



■平成20年度 進路状況

平成21年3月10日現在

学科	卒業者数	就職内定者数	進学者数	その他
経営情報学科	78	63	4	6
福祉学科	77	70	0	5
健康スポーツ科学科	115	99	9	2
経営学研究科	2	1	0	0
合計	272	233	13	13

就職 進路状況

■平成20年度 進路先一覧

経営情報学科

(株)アクトシステムズ
イケダ産業(株)
伊豆義(株)
一宮運輸(株)
(株)インターナカツ
株)内海機械
(株)エースシステムズ
株)栄工社
株)岡田組

笠岡信用組合
北川精機(株)
北村自動車(株) ②
キングパート(株) ③
クロダルマ(株)

株)コメリ
五大産業(株)

佐川急便(株)
株)三永
株)三幸社
J A 岡山西
J A 倉敷かさや
J A 福山市 ②
JFEスチール株西日本製鉄所②
JFEメカニカル(株)
しまなみ信用金庫
大和冷機工業(株) ③
中国テレホン(株)
東京コンピュータサービス(株)②
株)日本総合科学
日本郵政株(臨探)
日通松江運輸(株)

(株)ハローズ ②
(株)バルコムモータース
広島スチール工業(株)
(株)備後板金
学校法人福山大学
福山通運(株)
藤井商事(株) ②
(株)フジキン
マルヨシ(株)

(株)モバイルコム
やしまグループ
(株)レオパレス21

【留学生】

映クラ(株) ②
(株)三共冷熱
(株)サンヨーフーズ
(株)神掃社
天山国際交流協同組合
(株)ミヤタシステム
山根被服(株)
ワコー食研(有)
【大学院生(留学生)】
花都飯店(家業)

福祉学科

(株)アイーシー
旭町M I C
(株)池田ハルク
X ガール
映クラ(株) ③
岡本工機(株) ②
(株)オムエル
光和物産(株)
佐竹鉄工(株) ②
(株)サンエス
(株)サンキ
(株)サンクレア
J A 庄原
J A 三原市
JFEスチール株西日本製鉄所
(株)寺本鉄工所
テレコムサービス(株)

(株)日産サティオ福山
日産プリンス広島販売(株)

日本海信用金庫

(株)広島銀行
備後青果(株) ②
(株)フューレック
藤井商事(株)
(株)富士薬品
(株)ブレヒまわり
(株)ベルモニー
(株)モンテカルロ
(株)由永縫製
(株)ラウンドワン

【大学院生(留学生)】

(株)アール・ケア
あいあいグループ
(社福)愛育会 ももやま保育園
(株)アサヒライフコーポレーション
デイサービスセンター憩
(社福)いづみ会 ひよこ保育園②
(社福)一れつ会⑤
風
(社福)加茂福祉会 なかよし保育園
きのこグループ
玉法保育園
(医)府議会 グループホームふれあい大須
(社福)甲山会 高竜園
(医)せいざん
(学)慈恵学園 世羅幼稚園
(社福)順源会 八幡学園
(株)ディア・レスト福山
(社福)天神会
(医)天真会 南高井病院
花園クリニック
早川クリニック
(社福)春海会 エクセルホールの浦
(社福)梅寿会
(社福)平和会 やすらぎの里
(社福)まほろばの里沖美
(社福)慈福会 くるみ保育園
ゆめな保育園
(医)黎明会さくらの丘クリニック
六条院保育園
(社福)わかば福祉会 川口西保育所

【公務員】
井原市立幼稚園

健康スポーツ科学科

(株)アクトス
株あさひ 石田内科・循環器科
(株)一富士興業 ③
株内海機械
(株)栄工社 映クラ(株)
(株)エヌテック
オールハウス(株)
(株)オーザック ②
株大野石油店 オーモリテクノス(株)
カイハラ(株) 株カタオカ
片山工業(株)
株キャステム 株京泉工業
株クリップコーポレーション
株ゴルフパートナー 株ザラ・ジャパン
株三永 株サンデーターブランディング
株ザザゲ 株ジェイラインサービス広島
(医)祥和会 大田記念病院
株シーニュ・エム・ジー ②
J A 福山市 ②
J F E スチール株西日本製鉄所
J F E メカニカル(株) ②
株城西館 溝戸大橋カントリークラブ
株自重堂③ 株リリ・プランニング
綜合警備保障(株) ④
株体育社 タカオ(株) ②
株玉造 株大屋
(有)竹波運動具店
株ダイナム つるや(株)
中国アストモスガス(株)
株寺本鉄工所 ② 株天満屋
株テラル 株テオデオ
株トーヨー トヨタカローラ岡山(株)

【公務員】
自衛隊 ③
宇部市消防本部
長崎県警察本部
福山市役所

*企業名欄の②③表示は内定者2名又は3名、数字無表示は内定者1名です。

就職活動第一歩 大学主催合同企業セミナー開催

毎年、企業からの早期内定を確保する目的で、広島・岡山県内の優良企業を中心に大学へ人事採用担当者を招き、大学主催合同企業セミナーを開催している。今年は、2月16日(月)・23日(月)の2日間、本学図書館2階で開催され、参加企業は

2日間で68社、採用担当者は96名。本学学生が各企業ブースへの訪問延べ数512名であった。企業ブースへ訪問した学生は、ほとんどが3年生で就職活動は今回が初めて。緊張した趣で人事採用担当者の話を聞き、メモを取っていた。



第12回 学位記授与式

学 科 名	卒業者数
経営学部 経営情報学科	78名(16)
福祉健康学部 福祉学科	77名(35)
福祉健康学部 健康スポーツ科学科	115名(27)
大学院 経営学研究科	2名(2)
合 計	272名(80)

学生表彰

【学長賞】

このたび、「学生表彰」として学長賞ならびに奨励賞が第12回学位記授与式で表彰された。

学長賞は「学業部門」「スポーツ部門」「文化部門」「社会活動部門」のいずれかにおいて、優れた成績及び活動をした者に授与されるものであり、7名が受賞、また、学長賞に次ぐ成績等を収めた者に授与される奨励賞として8名が受賞した。

それぞれの受賞者は、学位記授与式当日に田口学長から表彰状と副賞が手渡された。

【奨励賞】

場本 智香	あなたは本学において特に優秀な学業成績を修められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
渡辺 直之	あなたは男子バレーボール部において常に中心選手として活躍し各種大会で多くの賞を受賞されました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
今川 利栄	あなたは本学において特に優秀な学業成績を修められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
山本 俊輔	あなたは本学において優秀な学業成績を修めるとともに地域の社会福祉活動をはじめとする多くのボランティア活動極的に携わってこられました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
石井 智紋	あなたは本学において優秀な学業成績を修めるとともに陸上競技選手としても全国レベルで活躍し輝かしい戦績を刻まれました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
田阪 亜樹	あなたは陸上競技部に所属し地区大会で輝かしい成績を収めるとともに全国大会においてもその才能を遺憾なく発揮し活躍されました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
中野 千穂	あなたは本学において特に優秀な学業成績を収められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
向本 絵理	あなたは本学において優秀な学業成績を修められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
山室 弥子	あなたは本学において優秀な学業成績を修められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
飯干 直樹	あなたは陸上競技部に所属し多くの大会において優秀な成績を収められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
北森 亜紀子	あなたは陸上競技部に所属し多くの大会において優秀な成績を収められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
平山 雄造	あなたは陸上競技部に所属し多くの大会において優秀な成績を収められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
藤原 伸介	あなたは軟式野球部においてエース投手としてチームの勝利に貢献しリーグ戦連覇の原動力となりました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
松本 茂	あなたは陸上競技部に所属し多くの大会において優秀な成績を収められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
明賀 美江子	あなたは陸上競技部に所属し多くの大会において優秀な成績を収められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。



五、誠実と倫を胸に刻み、夢の実現に挑む。
四、生命を尊重し、
自然を畏敬する心情を育ぐ。
三、不屈の魂を養い、紐帯性を培う。
二、豊かな品性と魅力ある個性を伸ばす。
一、真理を求め、道理の実践を志向する。

御幸五訓

m i y u k i letter

編集 福山平成大学広報委員会(学報作成部会)

発行 福山平成大学

発行日 2009年3月22日

ホームページ <http://www.heisei-u.ac.jp/> 福山平成大学 検索



福山平成大学

〒720-0001広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1
Tel.084-972-5001(代表) Fax.084-972-7771